

辺野古土砂北九州

発行…2026年1月号・No.67

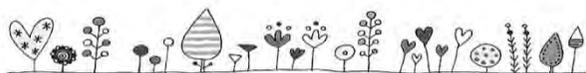


1月25日(日)投開票で名護市長選挙が行われる。写真は、「オール沖縄」勢力が支援する翁長久美子さん(69)の政策発表会見の様子。翁長さんは、辺野古新基地建設反対の立場や、物価高騰対策・医療福祉や高齢者・子育てや教育への支援など、6つの政策の柱を掲げた。これまで15年間、名護市議を務めた。写真は後援会のFBから。

《目次》

- 【抗議のメッセージ】トランプ大統領と高市首相に…………… 2ページ
- 【辺野古新基地】建設工事の現状と抗議行動(宗吉信)…………… 3ページ
- 【北九州市議会】「低空飛行・夜間飛行の中止を」で、市議会に陳情…………… 8ページ
- 【連続エッセイ】強くなくていい(浦島悦子)…………… 10ページ

写真…藤堂均・宗吉信(敬称略)・他



発行 「辺野古土砂ストップ北九州」

当会では、トランプ大統領と高市早苗首相にメッセージを送りました

2026年1月5日

アメリカ合衆国大統領 ドナルド・トランプ様

辺野古土砂ストップ北九州・世話人一同

ベネズエラへの無法行為の中止を求めるメッセージ

私たちは、日本で平和を求める活動をしている団体です。

私たちはニュースで、あなたがベネズエラへの大規模な軍事侵略を行い、幾多の市民を殺害し、同国の占領を開始。さらには、大統領夫妻を拘束・拉致し、ベネズエラを植民地化するという一連のニュースに、大きなショックと、言いようのない心の痛みを感じています。

国連憲章は、第2条第4号で「すべての加盟国は、武力による威嚇又は武力の行使を、慎まなければならない」と記しています。

どのような理由であれ、あなたの行動は間違っています。私たちは国連憲章と国際法を蹂躪するあなたに対し、怒りを込めて抗議するとともに、今すぐ、ベネズエラに対する無法な行為をやめることを求めます。

2026年1月5日

総理大臣 高市早苗様

辺野古土砂ストップ北九州・世話人一同

米国のベネズエラへの無法行為に関する要請文

当会は、九州で平和を求める活動をしている団体です。

私たちはニュースで、米国がベネズエラへの大規模な軍事侵略を行い、幾多の市民を殺害し、同国の占領を開始。さらには、大統領夫妻を拘束・拉致し、ベネズエラを植民地化するという一連のニュースに、大きなショックと、言いようのない心の痛みを感じています。

国連憲章は、第2条第4号で「すべての加盟国は、武力による威嚇又は武力の行使を、慎まなければならない」と記しています。このような軍事侵攻を看過することは、中国による台湾への軍事侵攻を容認することにもなります。

どのような理由であれ、トランプ大統領の行動は間違っています。私たちはこの問題で、高市総理が日本の総理大臣として、国連憲章と国際法に基づいた行動を取っていただくことを、強く要請します。

辺野古新基地建設工事の現状と抗議行動

“ やってる感 ” だけで完成見込み無し！

世話人 宗吉 信

■この1年の工事の様子

最初に、この1年間の辺野古新基地建設工事の動きの中で、大浦湾の地盤改良工事の部分を追ってみます。

《2024年》

- ・12月末…沖縄防衛局が **大浦湾側地盤改良工事着工** 「敷き砂」作業。

《2025年》

- ・1月末…サンドコンパクションパイル(SCP)船による **くい打ち開始** → 全体で 7万本超 の砂くい等を打ち込む計画 → 11月末時点で、まだ約 2,900本
- ・2月中旬… **軟弱地盤海域にサンドコンパクションパイル工法による砂くい打ち込み** 着手 → 16,000本 打ち込む計画。
(11月末時点で、まだ約 1,600本) ・6月上旬…悪天候による事故防止のため、**SCP船6隻全てが奄美大島等に避難**
- ・11月末… **大浦湾側への土砂投入** 開始(軟弱地盤のない浅い区域)
- ・12月中旬…SCP船による **砂くい打ち込み再開** (半年の打ち込み中断)



11月中旬に大浦湾に戻っていたSCP船



工事現場を囲むフロートを超える、海上チームのカヌー

■埋め立て完了まであと30年!?

工事が着々と進んでいるかのように政府は言っていますが、ご覧の通りくい打ちだけでもまだ20年以上はかかるという進捗状況です。

2018年12月に始まった土砂の投入から7年がたちますが、投入される予定の土砂の

量からすると、埋め立てはまだ全体の 16%しか進んでいません。このペースだと、埋め立て完了までにあと 30 年かかることとなります。さらに、深い所では海面下 90m まであると言われる軟弱地盤に、70mまでの砂くいで対応しようとしているわけですから、護岸は完成できず、工事はとん挫することが明らかです。護岸ができなければ埋め立てもできません。

■名護市長選に向けたポーズ？

年末になって大浦湾側への土砂投入を始めたり、目立つ SCP 船を大浦湾に戻したり、自民党政府お得意の“やってる感”を出そうとしているからにすぎません。1 月 25 日投票予定の名護市長選に向けて、「辺野古工事は反対しても無駄」という意識を広めるためというのが見え見えです

■費用も大幅増大!!

費用の点でも、政府の見通しは行き詰っています。総工費は 2014 年の時点で 3,500 億円以上とされていましたが、軟弱地盤改良工事を含む 2019 年の再申請では 9,300 億円に増額されました。しかしこれまで支出済み費用に、12 月に閣議決定した 26 年度の当初予算案で計上された辺野古新基地建設費用を加算した額は、もうその 90%以上になります。沖縄県が試算した工事総工費 2.6 兆円が現実味を帯びてきます。

■厳しい状況でも反対運動は楽しく

24 年 6 月末の安和栈橋の事故の後、しばらく土砂の積み出し工事は中止されましたが、同年 8 月下旬に工事が再開されると、警備員がオレンジのネットで栈橋出入り口の両側の歩道を遮断し、牛歩を妨害するようになりました。歩行者の通行を妨害する行為で、道路交通法違反ではないかと思うのですが、警察は黙認しています。抗議の積み重ねの中で、現在は 10 分に一度ネットを開けて牛歩ができるようになっていますが、それも力関係で、こちら側の抗議が弱ければ、18 分開けなかったこともありました。

塩川港でも 24 年 12 月に工事が再開され、これまで通り牛歩はできますが、ダンプが港に滞留すると機動隊が牛歩に規制をかけて、一度の横断で 1 台出す暗黙の了解を破り、一度に 5 台出すなどの状況になっています。

今回は紙面の都合で紹介できませんが、土砂の搬出開始から 1 年以上になった宮城島、そしてカヌーや抗議船による海上行動。様々な闘いが継続されています。

そんな状況の中でも、抗議行動には様々な工夫があります。

「ムカデ行進」で抗議する宮城島の闘いの様子





安和棧橋や塩川にある横断幕の一部。工夫された言葉の横断幕がたくさんあります。



ブルーシートで作った特大折り鶴



安和や塩川で行動する女性が着けているゼツケン。たくさん種類があり、大阪の女性たちが手縫いして送ってくれる。



オレンジネットでの抗議行動妨害の様子と自転車を使った抗議行動。オレンジネットに遮られず横断できるので効果的。

■ホープスポット満月祭り

25年10月、辺野古から大浦湾をはさんで反対側にある瀬嵩の浜で、大浦湾がホープスポット（世界に誇ることができる科学的、文化的価値のある海域・地域）として指定されて5周年を祝う「ホープスポット満月祭り」が開かれました。「満月祭り」は毎年ありますが、いつもト리는海勢頭豊さんで



ホープスポット満月祭りで歌う海勢頭豊さん

す。右の写真は昼間の満月祭り会場からの大浦湾。10月は大浦湾にSCP船はいなくなっていました。白く浮いているのは鯉のぼりならぬジュゴンのぼり。右下は12月、帰ってきた6隻ものSCP船。



空を泳ぐのは、こいのぼりではなくジュゴン

■決してあきらめずに

こうしてダラダラと工事を進めることでゼネコンや警備会社は儲かり続け、献金で自民党は潤い、ゼネコンに天下りできる官僚たちも安泰です。アメリカは、あと30年は有利な普天間基地を使い続けることができます。政府は、沖縄県民、日本国民が「もう反対しても無駄だ」とあきらめるように仕向けています。決して「あきらめない」ことが大切だと思います。

(むねよしまこと)

※参考文献…北上田毅さんブログ「チョイさんの沖縄日記」、目取真俊さんブログ「海鳴りの島から2」、沖縄タイムス、琉球新報、朝日新聞、しんぶん赤旗電子版。写真は全て宗吉撮影。



避難先の奄美大島から戻ってきたSCP船

※土砂全協のHPで、当会の会報を全て見る事が出来ます。ネットで見ると写真がきれいですよ。

1月25日は名護市長選挙です

《寄付の振込み先》

ゆうちょ銀行 記号番号 01790-2-174498

翁長クミコ後援会



オスプレイを含む自衛隊機の市内での低空飛行・夜間飛行に関する

12月の陳情も継続審議に



議会事務局に陳情書を提出する、世話人の八記さんと大野さん。

辺野古土砂ストップ北九州では、昨年9月に「北九州空港の「特定利用空港」選定撤回と自衛隊の飛行訓練中止を国に求める」陳情を北九州市議会に提出し、11月に「環境水道防災委員会」で、口頭陳情を行いました。

また、12月には「市内でのオスプレイを含む自衛隊機の夜間飛行訓練・低空飛行訓練を行わないことを防衛省などに求める」陳情書を提出し、同月25日に、口頭陳情(次ページ掲載)を行いました。

*

11月の「環境水道防災委員会」での「特定利用空港」の審議では、9名の委員(市会議員)のうち、6名の委員から発言がありましたが、12月の「低空飛行訓練・夜間飛行訓練」の審議での発言は、村上さとこ委員と荒川徹委員だけでした。

口頭陳情では、「建設当時西日本一と言われた富野弾薬庫の上空を、オスプレイが低空飛行する可能性がある」と述べているのに、一言も発言がない委員は、私たちの陳情をどう受け止めたのでしょうか。多くの市民が危険にさらされる可能性があるのに、疑問や質問、また感想すらないというのでしょうか。

*

委員会での2回の陳情は、いずれも継続審議になりました。北九州市議会での継続審議は、別名「棚上げ」「塩漬け」と言われ、委員の任期が過ぎると自動的に審議終了となりますが、こんな委員会・議会ではいいはずがありません。(やつきくみこ)

■環境水道防災委員会(9名)

委員長…日野雄二(自民党・無所属の会、門司区)

副委員長…荒川徹(共産党、戸畑区)

委員…戸町武弘(自民党・無所属の会、八幡東区)

田中元(自民党・無所属の会、戸畑区)

たかの久仁子(公明党、小倉南区)、木畑広宣(公明党、小倉北区)、

泉日出夫(市民とともに北九州、小倉南区)、奥村直樹(北九州党、門司区)

村上さとこ(緑の風、八幡西区)

2025.12.24「環境水道防災委員会」に於いて

【陳情項目】

- 1.自衛隊機の低空飛行訓練がいつから行われているのか、又は、いつから行われるのか、九州防衛局に確認するよう、担当部局を指導していただきたい。
- 2.オスプレイを含む自衛隊機の市内での夜間訓練・低空飛行訓練を行わないよう、市議会として防衛省と九州防衛局に要請していただきたい。

【口頭陳情】

陳情内容は二つで、一つは「自衛隊機の低空飛行訓練がいつから行われているのか、又は、いつから行われるのか、九州防衛局に確認するよう、市議会から担当部局を指導していただきたい」という、お願いです。

本日は補足資料を二つ提出していますが、当時の石破首相の答弁書の4ページから6ページにかけて。また、防衛省の資料の2ページと9ページに、小倉の曾根訓練場・富野分屯地・小倉駐屯地の3か所でも自衛隊機が低空飛行訓練を行うことが記されています。さらに石破答弁には、「いずれ、自衛隊のオスプレイも低空飛行する可能性はある」と言う内容が、記されています。しかし、その低空飛行訓練がすでに行われているのか、これからなのか、私達にはわかりません。まず、このことを明らかにしていただきたいと思います。

もう一つの陳情は、「市内での夜間飛行訓練・低空飛行訓練を行わないよう、防衛省と九州防衛局に要請してほしい」というお願いです。先ほども述べましたが、市内では曾根訓練場・富野分屯地・小倉駐屯地が低空飛行訓練の地域に指定されています。小倉駐屯地は、北九州市立大学・北九州高校・企救中学校と、3方を学校に囲まれた場所にあります。

さらに驚くのは、富野分屯地いわゆる富野弾薬庫も、低空飛行訓練地域に含まれていることです。富野弾薬庫は、完成した当時「西日本一の弾薬庫」と呼ばれ、現在でも、足立山北側の「丸山」をくり抜いた、13本のトンネル式の弾薬庫があるそうで、強靱化の対象にもなっています。ただでさえ危険な弾薬庫の上を、自衛隊機が低空飛行訓練するなど、とんでもないことですが、ましてや「空飛ぶ棺桶」と呼ばれるオスプレイが、富野弾薬庫の上を低空飛行するなど、ありえない話です。この問題は、市民の命を守るべき北九州市が、責任を持って対応すべき課題です。

最後に夜間飛行訓練にも触れておきたいと思います。北九州市のHPを見ると、12月15日以降九州の11施設において、オスプレイの夜間飛行訓練が行われていることが分かりますが、市のHPで分かるのは、その11施設の中に、築城基地と芦屋基地が含まれていることまで。佐賀駐屯地のHPを見ても、1月の訓練日と終了時間しか記されておらず、どこで訓練が行われるのかさっぱり分かりません。

築城基地も芦屋基地も北九州市内ではありませんが、両基地間を飛行するさい、小倉南区と八幡西区上空を飛ぶこととなります。が、直線で飛ぶとは限りません。今年9月16日にはオスプレイが芦屋基地から若松区・戸畑区を経て、関門海峡を通り門司区を通り抜けています。オスプレイの飛行は、パイロットが地形を見ながら自分で判断して目的地まで飛行する「有視界方式」で、定まった飛行ルートはありません。夜間のオスプレイの目視による飛行は大変危険です。

「オスプレイを含む自衛隊機の市内での夜間飛行訓練・低空飛行訓練を行わないよう、市議会として防衛省と九州防衛局に要請」していただきますようお願いいたしまして、口頭陳情を終わります。 ※継続審議になりました。

強くなくていい

ヘリ基地いらぬ二見以北十区の会共同代表／フリーライター



2026年が明けた。高市早苗首相は年頭挨拶で、「強く豊かな日本にする」と語ったという。実態とかけ離れた勇ましい言葉には要注意だ。私たちは同様の勇ましい言葉に踊らされ、愚かな戦争に加担していった苦い歴史を持っている。強くなくていい。豊かさもほどほどでいい。心穏やかに日々を過ごせることを大多数の人々は望んでいる。

私は正月を返上して、居住区である名護市三原区の創設100周年記念誌作成の最終作業に追われている。1月半ばまでに作業を終え、印刷・製本、3月8日に行われる100周年記念式典で配布予定だ。

400頁余のこの本のうちの100頁余りを、作成委員長の私の独断で「第2章 沖縄戦と三原」に充てた。全体のバランスを少し欠いたかもしれないが、沖縄戦から80年の2025年が三原区創設100周年に当たるという奇遇もあり、沖縄戦を体験した区民一人ひとりの状況や思いをなるべく詳細に伝え、後世に残したいと思ったからだ。

聞き取りをさせて頂いた区民全員が「戦争は二度とやってはいけない」と口を揃える。Sさん(男性、当時12歳)は、「戦争になったら、兵隊が戦争するのではなく住民が戦争することになってしま

う」と語り、Hさん(女性、当時16歳。父は米軍機から発射された機銃に自宅で撃たれ亡くなった)は「3度のご飯を1度にしてもいいから戦争はイヤだ」と言う。紡績出稼ぎ先の工場(関西)が軍需工場になり、戦争終結から1年後に帰郷したTさん(当時18歳。兄3人は戦死)は、「私の中では戦争はまだ終わっていない。沖縄から早く基地をなくしないと、また召集されるよ。軍需工場と同じで基地があると攻撃されるのに…」と語った。

その彼らも、実際に戦争に直面するまでは軍国少年・少女だった。学校や道のアジマー(十字路)には「ルーズベルト」や「チャーチル」と書いた藁人形が置かれ、子どもたちは竹槍でそれを突く訓練をさせられた。「エイ、ヤー、トー、死ね!!」と言って突いたという。「相手は鉄砲持っているんだから、私が竹槍で突いている間に銃で撃たれて死ぬんじゃない?」と正直な感想を漏らした少女は、父親に激しく叱られた。

そんな悲しくも滑稽なことが、形を変えて再現されるかもしれないと、高市政権の高支持率に背筋が寒くなる。しかしあきらめるわけにいかない。二度と戦争を起こさない決意を新たにした年明けだった。(うらしまえつこ)

「うみかじ」へのカンパは下記まで

会員さんから、
「うみかじ」にカンパしたいけど…
と、聞かれました。
振込先は下記のとおりです。



ありがとう
ございます

振込先…琉球銀行 本部(もとぶ)支店 店番号 401 普通口座 0487974

名 義…ZINE うみかじ編集委員会

連絡先

住 所…〒902-0062 沖縄県那覇市松川 2-4-1

泉産業ビル 315 スペースサバニ

奄美の署名のご協力、ありがとうございます。

「奄美大島から辺野古埋立のための石材・土砂を調達しないことを求める署名」へのご協力ありがとうございます。昨年、60,621筆提出後、12月末現在で新たに11,431筆が集まり、累計で72,052筆になりました。土砂全協では引き続き署名を集めています。なお、オンライン署名もありますので、拡散していただけると幸いです。

STOP! HENOKO 辺野古土砂輸出反対
全国連絡協議会



[オンライン学習会アーカイブ映像](#) [署名呼びかけページ](#)

オンライン署名は…

「土砂全協」の HP を開き、トップページの「①署名呼びかけページ」をクリックすると、下のページが出て来ます。この最後のところの「②オンライン署名はこちら」をクリックすると、オンラインの署名にたどり着きます。



れています。そもそも土砂は洗浄できませんし、大量の石材等に対し侵入対策を取るなど不可能です。

そこで、土砂全協でこの間、署名活動に取り組んできました。

- 要求事項は
1. 奄美大島からの辺野古埋立用材調達を断念すること
 2. 辺野古・大浦湾の埋め立て工事を直ちに中止すること

提出先は、防衛大臣と沖縄防衛局

2025年4月10日に、それまでに集約できた60,621筆を提出し、防衛省交渉を行いました。詳しくはニュース「[つながる力](#)」No30で。

署名は現在も継続しています。ぜひご協力をお願いします。

[署名用紙のダウンロード](#) [署名呼びかけチラシのダウンロード](#) [土砂全協共同代表からみなさまへ](#)



ハイロゴクモ



オンライン署名は[こちら](#)

《辺野古土砂北九州・今後の予定》

- 1月24日(土)…《小倉駅前街頭宣伝》16:00～
- 1月28日(水)…《世話人会》14時～ 生涯学習総合センター・情報学習室
- 2月04日(水)…《会報発送作業》14時～ 生涯学習総合センター・情報学習室
- 2月25日(水)…《世話人会》14時～ 生涯学習総合センター・情報学習室
- 2月28日(土)…《小倉駅前街頭宣伝》16:00～



「辺野古土砂ストップ北九州」への入会は

年会費(個人 1000 円・団体 3000 円)です。

カンパ熱烈大歓迎!

【辺野古土砂北九州の口座は】 ゆうちょ銀行 記号番号 01700-7-166911

【他金融機関から振り込む場合は】 ゆうちょ銀行 当座 一七九店 0166911

加入者名…「辺野古土砂ストップ北九州」

【財政・入会・退会に関するお問い合わせは】

090-4482-0043 大野保徳(財政担当)まで。

※領収書は、現金で会費をいただいた方のみお送りし、振り込みの方にはお送りしていません。ご了承下さい。



《辺野古土砂ストップ北九州》

メールアドレス…kanpanerura888k@gmail.com

〒803-0816 福岡県北九州市小倉北区金田 1-3-32-308 八記方

八記 080-1730-8895・南川 090-2853-7116・藤堂 090-6299-2608

2026年1月7日発行